

貯留型浸透施設

改良体 WT 工法

NETIS 登録番号：KK-180030-A

株式会社タケウチ建設

〒723-0015 広島県三原市円一町4-2-14
TEL(0848)60-1331 FAX(0848)62-6973

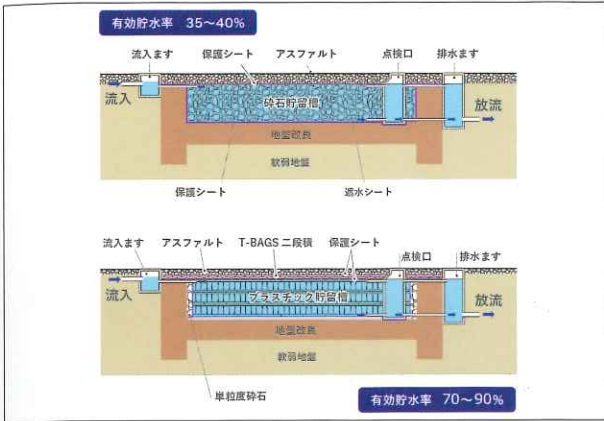
電子メール mail@takeuchi-const.co.jp

ホームページ http://www.takeuchi-const.co.jp/

資料請求先 営業グループ TEL(0848)60-1331 FAX(0848)62-6973

関東営業所 〒110-0015 東京都台東区東上野1-12-2
TEL(03)5817-8303 FAX(03)5817-8304
（株）ティーアンドピー設計事務所 TEL(0848)62-0340

NETIS・NNTD
特集



WT 工法 概念図



改良完了

概要

都市河川の浸水被害対策や区画整理事業における調整池を検討する場合、既存の市街地や地形を有効活用しつつ、雨水の「集水」「貯留」「利水」などを設計する必要がある。

「改良体 WT (Water Tank) 工法」は、その貯留槽を改良体で施工するローコストな工法。軟弱地盤での施工が可能で、現場の水位・土質・用途によって施工方法が選択できる。

一般工法との比較

- 軟弱地盤でも施工が容易
 - ・軟弱地盤や地下水位の高い地盤でも施工が容易
- ローコスト
 - ・改良地盤が容器の役割を果たすため、鉄筋、生コンなど工事はほぼ不要
 - ・工事工程が少なく、一般的な貯留施設に比べて短期間での施工が可能
- さまざまな施設の設置に応用
 - ・自由に形成できるため、オイルタンクや配管設備などの設置が可能

項目	一般工法	WT 工法
矢板量	必要	不要
鉄筋量	多い	不要
コンクリート量	多い	不要
型枠施工量	多い	不要
土工事量	多い	少ない
工期	長い	短い

※現場状況により差異あり。

排水構造
地盤改良層と透水層からなる
地下貯水工法
(特許番号：第4039445号)

雨水貯留浸透技術評価認定工法
「雨水技標第40号」



特許証

特長

1. ヒートアイランド現象の抑制
貯留水の蒸発により気化熱を奪う「蒸発潜熱効果」で、気温の上昇を抑制する。
2. 土地の有効活用
都市計画に伴う公園等の敷地地下に施工でき、有効な土地活用が可能となる。
3. 貯留水の有効活用
貯留水をろ過等の処理を行うことにより、散水・トイレ用中水として利用可能となる。
4. 河川への流出負荷抑制
雨水を貯留することにより河川への直接流出を阻止し、河川の氾濫を抑制する効果がある。
5. 防火用水としての活用
非常時の防火用水・生活用水として利用できる。

施工風景



底盤改良



等粒石搬入



遮水シート敷き



ジオテキスタイル敷き完了